



登 小 だ よ り

February号



登立小HP

文責 校長



大矢野中の体験入学



本校の体験入学

競技用の車いすの体験やテニスのプレーも
体験させていただきました。

毎年のことですが、三学期の時の流れは、どの学期よりもはやく感じられます。学校では卒業、入学の足音が聞こえました。先日は六年生が進学先の大矢野中学校へ体験入しました。他校の子供たちと交わりながら、自分の中学校での生活に期待を寄せる姿がありました。また、本校でも四月に入学する新一年生の体験入学を実施しました。来年度は二十一人の子供たちがのび子の仲間入りの予定です。これから卒業、進級入学とのびっ子たちの学校生活の環境が大きな変化を迎えます。緊張や不安もあることでしょう。そのなかにあっても、希望、展望、期待に胸を膨らませながら、残りの日々を過ごせます。これまでの本校教育活動への理解とご協力に深く感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします。

毎年のことですが、三学期の時の流れは、どの学期よりもはやく感じられます。学校では卒業、入学の足音が聞こえました。先日は六年生が進学先の大矢野中学校へ体験入しました。他校の子供たちと交わりながら、自分の中学校での生活に期待を寄せる姿がありました。また、本校でも四月に入学する新一年生の体験入学を実施しました。来年度は二十一人の子供たちがのび子の仲間入りの予定です。これから卒業、進級入学とのびっ子たちの学校生活の環境が大きな変化を迎えます。緊張や不安もあることでしょう。そのなかにあっても、希望、展望、期待に胸を膨らませながら、残りの日々を過ごせます。これまでの本校教育活動への理解とご協力に深く感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします。



昼休みは一緒にドッヂボールをしてくださいました。その後はのびっ子たちからサイン攻めでした。笑顔が素敵なおのびっ子の先輩でした。

のびっ子全員で願っています。



「熊本の学び」プロジェクト校「生きる力」研究推進校公開授業

2月7日(金)に県内から多くの方々に、ご参会いただき、授業を中心としたのびっ子の学びの様子を公開しました。本校では、子供たちを「学びの主体」とする「熊本の学び推進プラン」の実践的研究を進めています。教師の指導支援と子供たちの学習とを融合させ、「主体的・対話的で深い学び」を実現させることが私達が目指す「子供と創る学びのひとりだち」です。今後も「学習指導要領を教室へ」という熊本の学び推進プランの理念実現むけて研究推進を図る所存です。皆様方には、今後とも本校研究へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

毎年のことですが、三学期の時の流れは、どの学期よりもはやく感じられます。学校では卒業、入学の足音が聞こえました。先日は六年生が進学先の大矢野中学校へ体験入しました。他校の子供たちと交わりながら、自分の中学校での生活に期待を寄せる姿がありました。また、本校でも四月に入学する新一年生の体験入学を実施しました。来年度は二十一人の子供たちがのび子の仲間入りの予定です。これから卒業、進級入学とのびっ子たちの学校生活の環境が大きな変化を迎えます。緊張や不安もあることでしょう。そのなかにあっても、希望、展望、期待に胸を膨らませながら、残りの日々を過ごせます。これまでの本校教育活動への理解とご協力に深く感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします。

車いすテニス パラリンピック（リオ・ロンドン）日本代表の川野将太さんをお迎えし、「挑戦」悔しないために」と題してご講演をいただきました。「車いすテニス」との出会い、障害をもつことへの考え方、自分を支えてくださっている方々への感謝の念、そして、生き方や考え方について語っていました。「夢実現の一一番大切な要素、それは感謝の気持ちを忘れないこと」と、のびっ子たちに強く伝えられました。また、「失ったものを数えるよりも、残ったものを最大限に使う」という常識に前を向き、歩み続ける考え方を教えていただきました。のびっ子の心に勇気とやる気、そして、優しさを湧き上がらせていた時間となりました。川野さんの活躍を全員で応援していく

話活動に参加しました。慈恵病院の田中愛様をお呼びし、助産師としてお仕事の経験をもとに、命の誕生、二次性微、人間関係の築き方に至る人の命との関わりについてお話をいただきました。保護者の方々も参観されました。生命誕生の確率は「二五〇兆分の一」といわれました。その確率に自分もとを考えを巡らした子供たちでした。とても深い学びの時間となりました。

命を学ぶ 六年生が「命を感じる学び」と題して講話活動に参加しました。慈恵病院の田中愛様をお呼びし、助産師としてお仕事の経験をもとに、命の誕生、二次性微、人間関係の築き方に至る人の命との関わりについてお話をいただきました。保護者の方々も参観されました。生命誕生の確率は「二五〇兆分の一」といわれました。その確率に自分もとを考えを巡らした子供たちでした。とても深い学びの時間となりました。

お客様



のびっ子との一年(職員紹介)

1学期始業式、子供たちとの出会い。その時の感動を今でも覚えています。これまで2年生の元気な姿を自分の励みとして、子供たちの成長のために、授業をはじめ、子供たちに寄り添いながら全力で取り組んできました。保護者地域の方のおかげで、子供たちと共に私自身も成長できだと感じています。心より感謝いたします。来年度も、元気いっぱい頑張ります。



- ・本校1年目
- ・2年生担任
- ・趣味：魚釣り
笑顔と大きなお腹がチャームポイントです。よろしくお願ひします。

のびっ子の輝き

Noboritate.es
School life scene

のびっ子まつり

年に一度の学校のお祭り「のびっ子まつり」が開催されました。毎年子供たちへのご褒美として、保護者の方々が開いてくださいます。地域の方々、民生委員の方々、大矢野中学校、上天草高校、老人会、社会福祉協議会の皆さんのご協力をいただき、たくさんのブースが設置されました。のびっ子はみんな大喜びで、笑顔いっぱいです、楽しく活動していました。学校生活の大きな思い出として深く心に残ることでしょう。保護者の方々をはじめ、ご協力いただいた多くの方々に心より感謝申し上げます。子供たちの健全な成長を願う我々大人が、しっかりと関わり、守り育てる学びの環境をこれからも高めていきたいと考えます。よろしくお願ひいたします。



開会セレモニー

大矢野中学校吹奏楽部による演奏・5年生の合奏披露 アンコールで盛り上がりしました



スーパー ボール すくい

竹とんぼ 体験

竹馬 体験

こま回し 体験

newsports 「ボッチャ」



フラワー AM 教室

絵画制作活動

わなげ遊び

あやとり遊び

けん玉遊び



福祉ゲーム体験

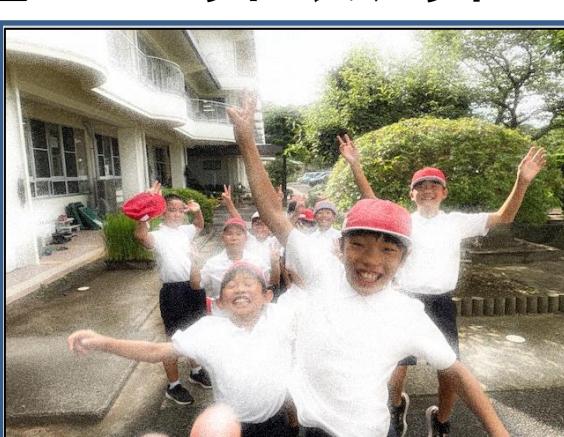
ゴールボール

茶道教室

サイエンス・ラボ

フォトコンテスト

のびっ子まつり恒例のフォトコンテストの最優秀作品です。作品題「明日から夏休みだ」です。作者は岩崎礼子さんでした。おめでとうございます。



開会セレモニー

多くの方々から歓喜と激励のお言葉をいただきました。